

教育・保育事業（幼稚園・保育園）の見込み量

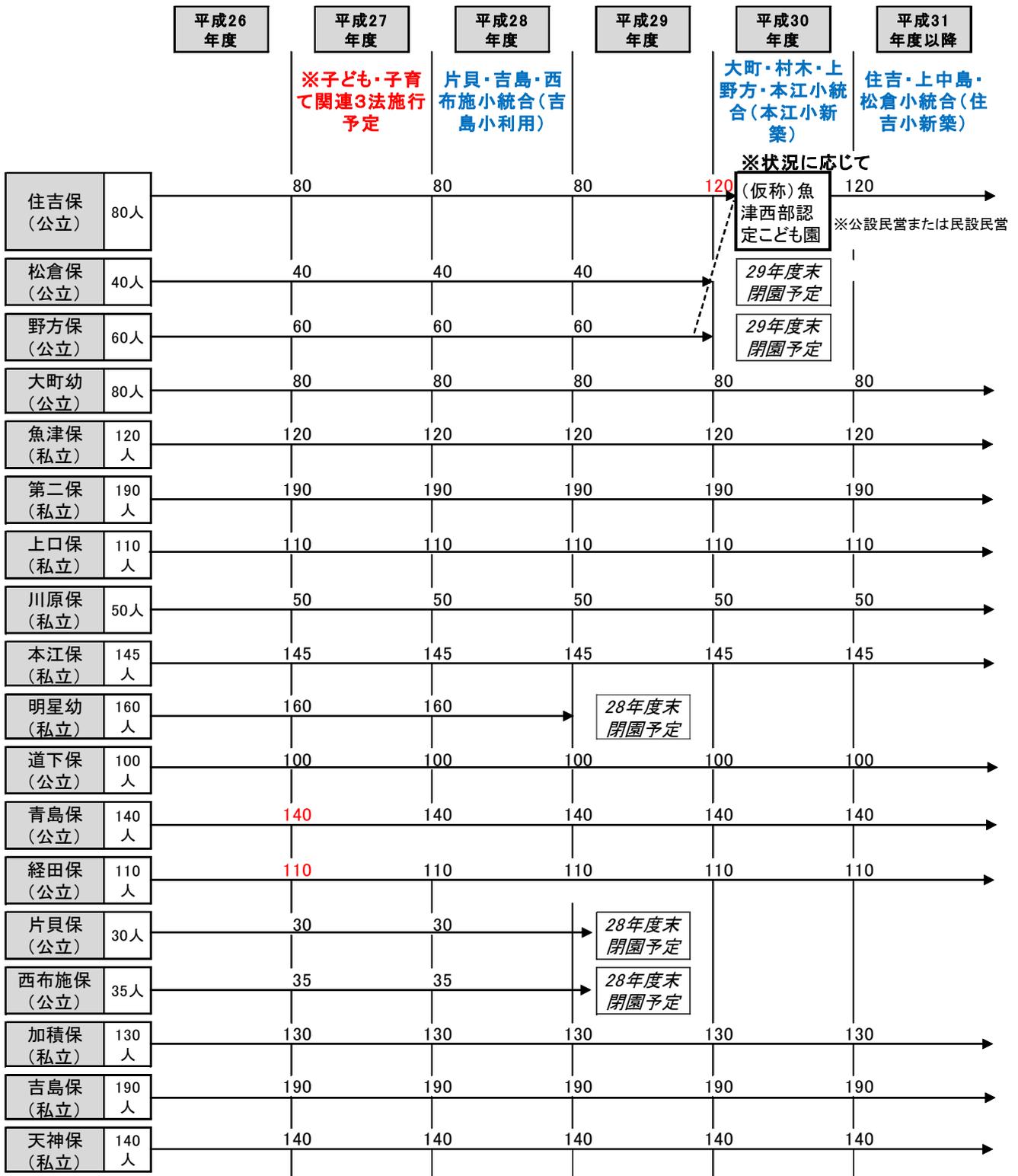
1. はじめに

- 保育園の利用実績値は、各年度4月1日現在のもの、幼稚園の利用実績は各年度5月1日現在のものを使用しています。ただし、0歳児、1・2歳児の入園児数は、年度末にかけて数が増加する傾向にあるため、各年度3月1日時点の数字を実績として使用しています。
- 利用定員については、保育園・幼稚園の適正配置の予定を加味したものとしています。適正配置のスケジュールと、適正配置後の定員については「2. 保育園・幼稚園の適正配置」において示しています。

2. 保育園・幼稚園の適正配置

(1) 適正配置スケジュール

定員は、公立保育園については平成 26 年の定員等をもとに考えており、私立保育園については意向調査や面積要件から勘案した最大見込み定員を設定しています。



(2)適正配置による最大見込み定員の推移

■魚津市内 保育園・幼稚園の適正配置スケジュール

		H26	H27	H28	H29	H30	H31
保育園	魚津(私立)	120	120	120	120	120	120
	第二(私立)	190	190	190	190	190	190
	上口(私立)	110	110	110	110	110	110
	川原(私立)	50	50	50	50	50	50
	吉島(私立)	190	190	190	190	190	190
	加積(私立)	130	130	130	130	130	130
	本江(私立)	145	145	145	145	145	145
	天神(私立)	140	140	140	140	140	140
	道下(公立)	100	100	100	100	100	100
	青島(公立)	140	140	140	140	140	140
	経田(公立)	110	110	110	110	110	110
	住吉(公立)	80	80	80	80	80	80
	片貝(公立)	30	30	30	閉園△30	-	-
	松倉(公立)	40	40	40	40	閉園△40	-
	西布施(公立)	35	35	35	閉園△35	-	-
野方(公立)	60	60	60	60	閉園△60	-	
保育園計		1,670	1,670	1,670	1,605	1,505	1,505
幼稚園	明星(私立)	160	160	160	閉園△160	-	-
	大町(公立)	80	80	80	90	90	90
幼稚園計		240	240	240	90	90	90
※魚津西部認定こども園(新規)						120	120

(3) 保育園・幼稚園の最大見込み定員数の内訳

■ 保育園の定員数 0歳児

	H26	H27	H28	H29	H30	H31
魚津(私立)	15	15	15	15	15	15
第二(私立)	40	40	40	40	40	40
上口(私立)	15	15	15	15	15	15
川原(私立)	5	5	5	5	5	5
吉島(私立)	20	20	20	20	20	20
加積(私立)	25	25	25	25	25	25
本江(私立)	15	15	15	15	15	15
天神(私立)	10	10	10	10	10	10
道下(公立)	5	5	5	5	5	5
青島(公立)	10	10	10	10	10	10
経田(公立)	5	5	5	5	5	5
住吉(公立)	5	5	5	5	5	5
片貝(公立)	0	0	0	閉園	-	-
松倉(公立)	0	0	0	0	閉園	-
西布施(公立)	0	0	0	閉園	-	-
野方(公立)	5	5	5	5	閉園△5	-
魚津西部認定こども園(新規)					10	10
合計	175	175	175	175	180	180

■ 保育園の定員数 1・2歳児

	H26	H27	H28	H29	H30	H31
魚津(私立)	35	35	35	35	35	35
第二(私立)	60	60	60	60	60	60
上口(私立)	35	35	35	35	35	35
川原(私立)	20	20	20	20	20	20
吉島(私立)	55	55	55	55	55	55
加積(私立)	30	30	30	30	30	30
本江(私立)	45	45	45	45	45	45
天神(私立)	40	40	40	40	40	40
道下(公立)	25	25	25	25	25	25
青島(公立)	35	35	35	35	35	35
経田(公立)	30	30	30	30	30	30
住吉(公立)	15	15	15	15	15	15
片貝(公立)	5	5	5	閉園△5	-	-
松倉(公立)	10	10	10	10	閉園△10	-
西布施(公立)	10	10	10	閉園△10	-	-
野方(公立)	15	15	15	15	閉園△15	-
魚津西部認定こども園(新規)					30	30
合計	465	465	465	450	455	455

■保育園の定員数 3歳以上児

	H26	H27	H28	H29	H30	H31
魚津(私立)	70	70	70	70	70	70
第二(私立)	90	90	90	90	90	90
上口(私立)	60	60	60	60	60	60
川原(私立)	25	25	25	25	25	25
吉島(私立)	115	115	115	115	115	115
加積(私立)	75	75	75	75	75	75
本江(私立)	85	85	85	85	85	85
天神(私立)	90	90	90	90	90	90
道下(公立)	70	70	70	70	70	70
青島(公立)	95	95	95	95	95	95
経田(公立)	75	75	75	75	75	75
住吉(公立)	60	60	60	60	60	60
片貝(公立)	25	25	25	閉園△25	-	-
松倉(公立)	30	30	30	30	閉園△30	-
西布施(公立)	25	25	25	閉園△25	-	-
野方(公立)	40	40	40	40	閉園△40	-
魚津西部認定こども園(新規)					60	60
合計	1,030	1,030	1,030	980	970	970

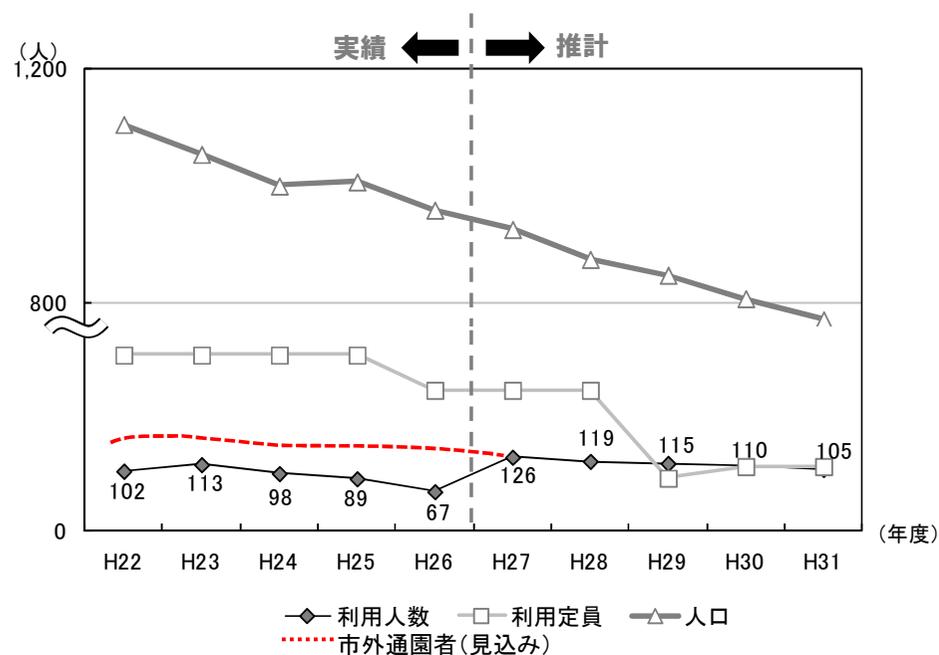
■幼稚園の定員数

	H26	H27	H28	H29	H30	H31
明星(私立)	160	160	160	閉園△160	-	-
大町(公立)	80	80	80	90	90	90
魚津西部認定こども園(新規)	-	-	-	-	20	20
合計	240	240	240	90	110	110

3. 教育事業の見込み量

(1) ニーズ調査から算出したニーズ量

	実績					推計				
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31
市内・市外 合計				113	91	126	119	115	110	105
1号	-	-	-	-	-	85	80	77	74	71
2号	-	-	-	-	-	41	39	38	36	34
市内利用分	102	113	98	89	67					
市外利用分				24	24					
利用定員	300	300	300	300	240	240	240	90	110	110



ニーズ量補正の方向性について

平成 28 年度末に明星幼稚園が閉園予定であり、定員が減少しているため、平成 29 年度に利用者に対する不足が出る見込みとなっている。

ただし、現在、他市幼稚園利用の数値も多くなっているため、その点も加味すると、補正の必要性はない。

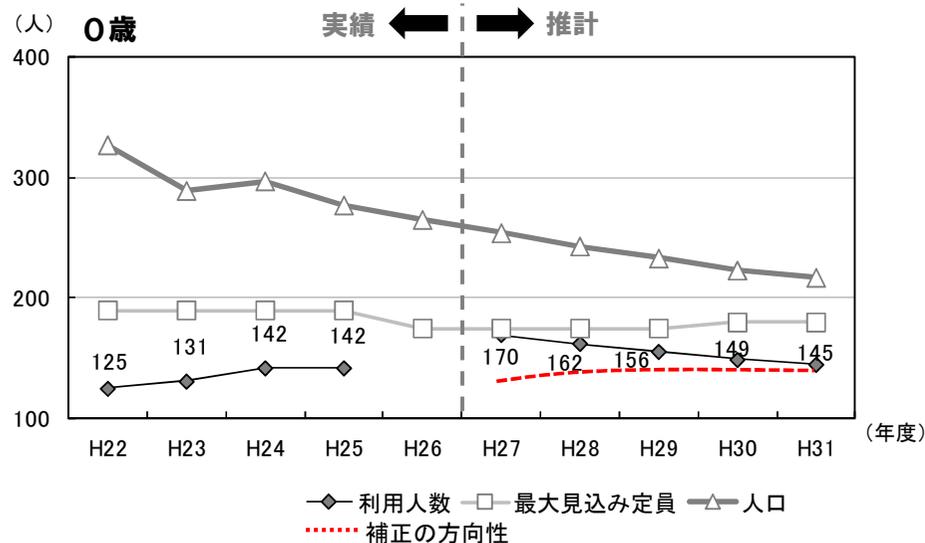
確保の方向性について

状況をみながら、大町幼稚園の定員増及び魚津西部認定こども園の新設により対応。

4. 保育事業の見込み量【3号認定(0歳児)の見込み】

(1) ニーズ調査から算出したニーズ量

	実績					推計				
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31
利用人数 (各年度3月1日)	125	131	142	142		170	162	156	149	145
利用人数 (各年度4月1日)	35	34	35	40	41					
最大見込み定員	190	190	190	190	175	175	175	175	180	180
現定員	115	115	100	100	100	100	100	100	110	110



ニーズ量補正の方向性について

平成 29 年度末の野方保育園等の閉園予定により定員は若干減少しているが、魚津西部認定こども園の新設もあり、ニーズ量の方は受け入れられるだけの施設的なキャパシティは満たしている。

0歳園児は年度末に向けて増えていくため、年度末数値で比較すると、若干の乖離が出ている。在園児割合（0歳児童数に対する入園児数の割合）の増加を加味した見込みが必要。

(2) ニーズ量補正の考え方

補正方法 ①	加味する要素 H22～25までの児童人口に対する在園児割合の増加を踏まえ、H25～H31の6年間でその2倍の増加率となるようにする。 【計算式】 「H22～25の在園児割合の増加：+13.1ポイント*1」 「H25～31の在園児割合の増加：13.1×2=26.2ポイント」を6年間で按分してH26以降の在園児割合の推計*2を出し、推計児童人口*2にかけて算出。 ただし、実績からみても、在園児割合が7割を超えることは考えづらいため、H29以降は68.7%を横ばいで見込む。	補正後数値					
		H26	H27	H28	H29	H30	H31
		147	152	156	160	153	149

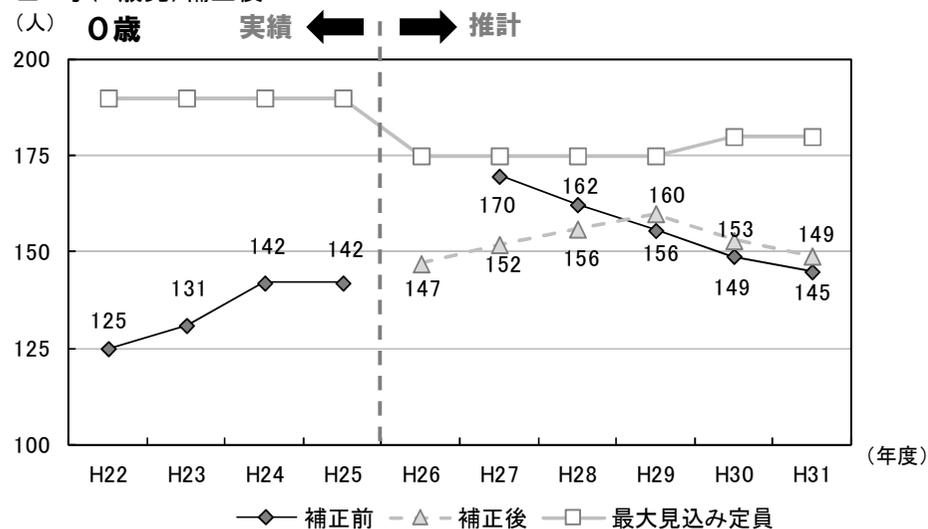
※1 H22～25の在園児割合の増加

	H22	H23	H24	H25
0歳児童数	327	289	297	277
入園児数	125	131	142	142
在園児割合	38.2	45.3	47.8	51.3
	増加⇒			13.1

※2 H26以降の在園児割合の推計と推計児童数(0歳児)

	H26	H27	H28	H29	H30	H31
在園児割合の推計	55.6	60.0	64.4	68.7	68.7	68.7
推計児童数	265	254	243	233	223	217

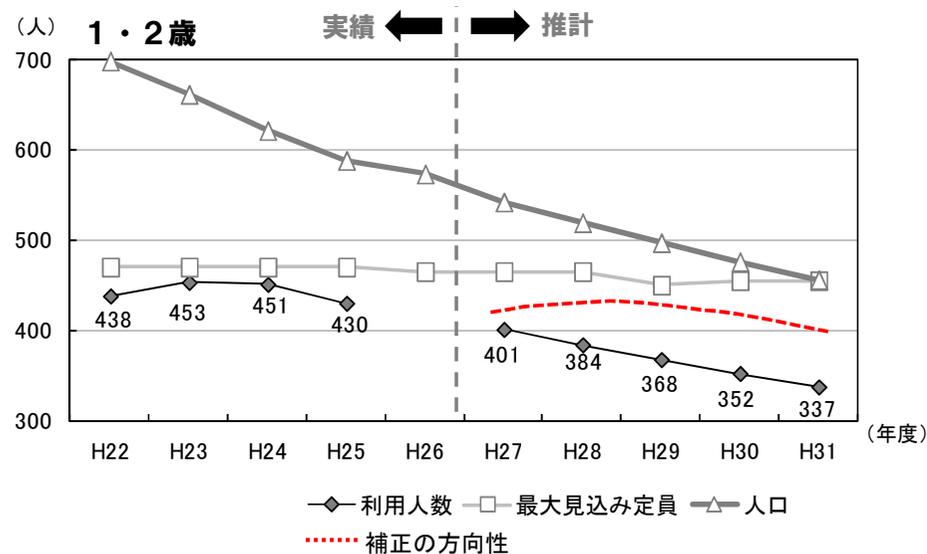
■3号(0歳児)補正後



5. 保育事業の見込み量【3号認定(1・2歳児)の見込み】

(1) ニーズ調査から算出したニーズ量

	実績					推計				
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31
利用人数 (各年度3月1日)	438	453	451	430		401	384	368	352	337
利用人数 (各年度4月1日)	412	420	431	403	442					
最大見込み定員	470	470	470	470	465	465	465	450	455	455
現定員	390	380	380	380	375	375	375	360	365	365



ニーズ量補正の方向性について

片貝、西布施、野方、松倉保育園が閉園予定のため定員数の減少が見込まれるが、ニーズ量はそれを大きく下回る値で、減少傾向で推移していくことが見込まれている。

平成26年度で定員とほぼ同値の実績となっており、平成22年からの実績をみても、平成27年度以降も、400を下回ることは考えづらい。

(2) ニーズ量補正の考え方

補正方法 ①	加味する要素 H22～25までの児童人口に対する在園児割合の増加を踏まえ、H25～H31の6年間でその2倍の増加率となるようにする。 【計算式】 「H22～25の在園児割合の増加：+10.3ポイント※1」 「H25～31の在園児割合の増加：10.3×2=20.6ポイント」を6年間で按分してH26以降の在園児割合の推計※2を出し、推計児童人口※2にかけて算出。 ただし、実績からみても、在園児割合が9割を超えることは考えづらいため、H29以降は90.3%を横ばいで見込む。	補正後数値					
		H26	H27	H28	H29	H30	H31
		439	434	433	432	430	412

※1 H22～25の在園児割合の増加

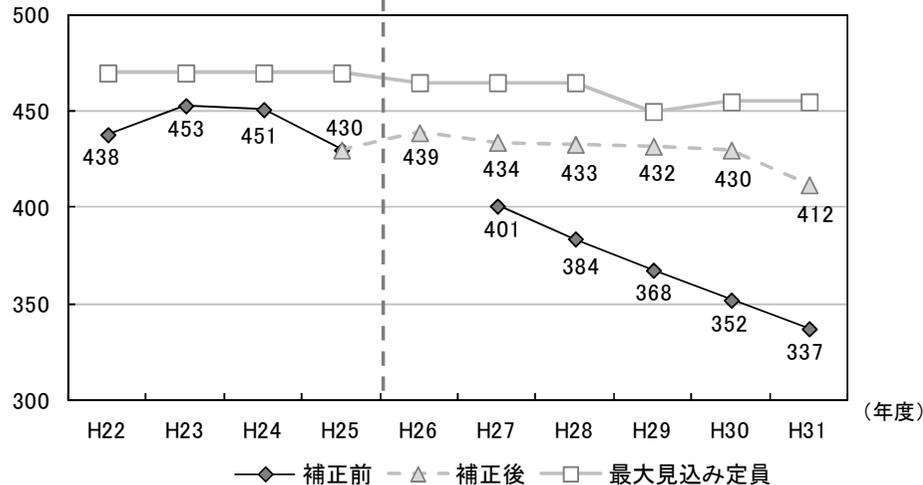
	H22	H23	H24	H25
1・2歳児童人口	698	661	621	588
入園児数	438	453	451	430
在園児割合	62.8	68.5	72.6	73.1
	増加⇒			10.3

※2 H26以降の在園児割合の推計と推計児童数(1・2歳児)

	H26	H27	H28	H29	H30	H31
在園児割合の推計	76.6	80.0	83.4	86.9	90.3	90.3
推計児童数	573	542	519	497	476	456

■3号(1・2歳児補正後)

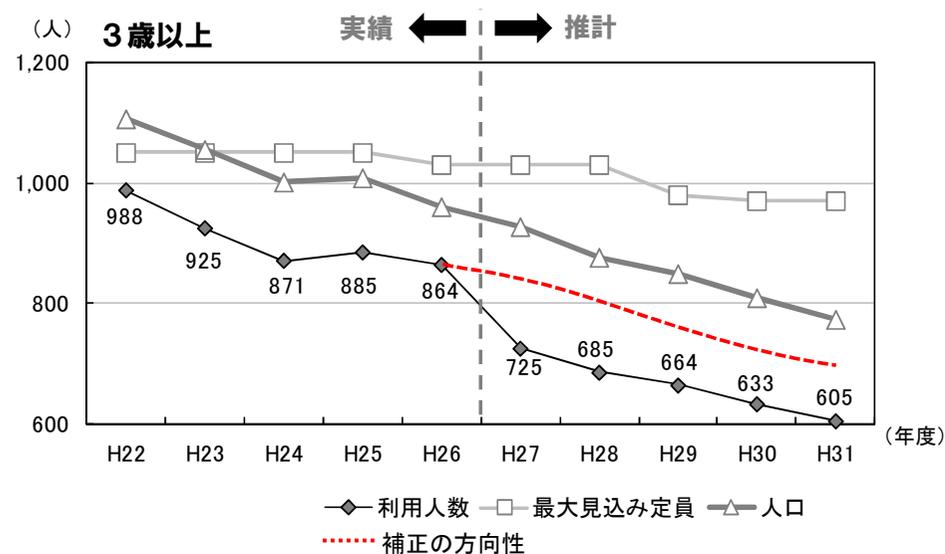
(人) 1・2歳 実績 ← | → 推計



6. 保育事業の見込み量【2号認定(3歳以上児)の見込み】

(1) ニーズ調査から算出したニーズ量

	実績					推計				
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31
利用人数	988	925	871	885	864	725	685	664	633	605
最大見込み定員	1,050	1,050	1,050	1,050	1,030	1,030	1,030	980	970	970
現定員	985	980	980	970	945	945	945	895	890	890



ニーズ量補正の方向性について

片貝、西布施、野方、松倉保育園が閉園予定のため、定員数の減少が見込まれるが、ニーズ量はそれを大きく下回る値で減少傾向で推移していくことが見込まれている。

実績をみても減少傾向となっているため、減少傾向で見込んでいくが、平成26年から平成27年にかけて150の減少は考えづらいため、実績を加味して見込んでいく必要がある。

(2) ニーズ量補正の考え方

補正方法 ①	加味する要素 在園児割合が過去5年間9割程度で推移している※ ¹ ことを踏まえ、平成27年からも9割で推移すると仮定 【計算式】 「在籍園児割合：90.0」×「H27～H31の推計児童数（3歳以上児）※ ² 」	補正後数値				
		H27	H28	H29	H30	H31
		834	788	764	728	696

※1 過去5年間の在園児割合の推移

	H22	H23	H24	H25	H26
3歳以上児童人口	1,106	1,055	1,001	1,008	960
入園児数	988	925	871	885	864
在園児割合	89.3	87.7	87.0	87.8	90.0

※2 H27～H31の推計児童数(3歳以上児)

	H27	H28	H29	H30	H31
3～5歳	927	876	849	809	773

